

日本蘇生学会 第45回大会

The 45th Annual Meeting of The Japanese Society of Reanimatology

総合趣意書・募集要項（第1報）

スポンサードセミナー

広告掲載（プログラム・抄録集、ウェブサイト）

併設展示会（機器）

開催資金寄付

会期：2026年11月28日(土)・29日(日)

会長：武田 聡（東京慈恵会医科大学 救急災害医学講座）

会場：東京慈恵会医科大学1号館（東京都港区西新橋3-25-8）

開催のご挨拶

日本蘇生学会は、蘇生学の進歩と普及をはかり学術文化の発展に寄与することを目的に1982年（昭和57年）に設立された、歴史ある学術団体です。心肺蘇生のみならず重要臓器の機能不全を回復させるための医学・医療の研究を押し進め、またこの領域の医療を担う人材の育成を目指すと同時に、心肺蘇生法を一般社会に普及し、救命率の向上を図ることを理念・目的に掲げています。

第1回大会は、私自身も大変お世話になった故岡田和夫先生（日本蘇生協議会 JRC 名誉会長）が大会長として1982年に開催され、その後も代々著名な先生方が大会長をご担当され、今回が第45回となります。このような歴史がある本会の第45回大会の大会長を拝命させていただけることは、私自身のみならず、東京慈恵会医科大学救急災害医学講座としても、大変光栄なことと考えています。

私自身が循環器を専門とする救急医で、これまで特に「心室細動による心臓突然死」の基礎から臨床に深く関わってきました。近年、世界の蘇生を大きく変えた一つが「AED（自動体外式除細動器）」と言っても過言ではありません。日本では2004年に一般市民にAEDの使用が開放され20年以上が経過しましたが、まだまだ有効活用されているとは言えないのが現状です。今回の第45回大会のメインテーマを「AEDの20年を振り返り、今後の蘇生を再考する」とさせていただき、20年経過した現状と、今後AEDをより有効に活用して救命率を向上させるための方策について、議論させていただければと考えています。

また今回の第45回大会のサブテーマとして、「蘇生教育（シミュレーション教育）」と「一般市民の参加」の2つ、もあげさせていただきました。蘇生科学の研究が進んでいますが、JRC蘇生ガイドライン2010以降、蘇生教育科学を含むEIT（Education, Implementation, and Team）の重要性が指摘され、「蘇生教育（シミュレーション教育）」の普及啓発も本学会の重要な使命かと考えています。また蘇生領域での「一般市民の参加」は非常に重要で、最近ではサバイバー・コサバイバーやバイスタンダーへのサポートに注目が集まっています。今回の学会では多くの一般市民の方々にも広くご参加いただき、蘇生に関わるチームの一員として、いろいろなご意見をいただければ幸いです。

今回の第45回大会では「蘇生教育（シミュレーション教育）」に関係して、2名の海外からの講演者を招聘予定です。お一人は現在の日本でのDAM（Difficult Airway Management）コースやRRS（Rapid Response System）コースの原点であるコースを立ち上げたピッツバーグ大学メディカルセンターWISERシミュレーションセンターのディレク

ターで救急医でもある Paul Phrampus 先生、もうお一人は日本との繋がりも深くいつも多くのご指導をいただいているハワイ大学 SimTiki シミュレーションセンターのディレクターで集中治療医でもある Benjamin Berg 先生、です。非常に貴重なご講演の機会ですので多くの皆様のご参加をお待ちしております。

2025 年 10 月に「JRC 蘇生ガイドライン 2025」のパブリックコメント版がホームページ上で公開され、パブリックコメントを踏まえた最終（書籍）版が今年 2026 年春に発刊予定です。今回の日本蘇生学会第 45 回大会はこの「JRC 蘇生ガイドライン 2025」最終版が発刊されて最初の日本蘇生学会でもあり、最新の蘇生ガイドラインについても議論できれば幸いです。ぜひ多くのご参加をお待ちしております。

2026 年 1 月吉日

日本蘇生学会 第 45 回大会

会長：武田 聡

(東京慈恵会医科大学 救急災害医学講座)



開催概要

- 学会名称：日本蘇生学会 第45回大会
- 会期：2026年11月28日(土)・29日(日)
- 会場：東京慈恵会医科大学 1号館（東京都港区西新橋3-25-8）
- 会長：武田 聡（東京慈恵会医科大学 救急災害医学講座）
- 事務局：東京慈恵会医科大学 救急災害医学講座内（東京都港区西新橋3-25-8）

- 参加者数：約400名（予定）

- プログラム（予定）
教育講演、シンポジウム、看護師セミナー、救急救命士セミナー、
専門医講習会、救急領域講習会、優秀論文賞講演、一般演題、スポンサードセミナー、
総会等

- 医療系企業の活動と医療機関等における透明性ガイドラインについて
企業の活動における医療機関等との関係の透明性・信頼性向上のため、医療機関および医療
関係者等に対する研究費・寄付・交流等の支出に関する情報を、企業が自社のウェブサイ
トで公開することに伴い、企業が当会に対して行う学会共催費用の支払いに関し、
企業ウェブサイト等で公開されることに同意致します。

学会専用口座のご案内

口座名義：日本蘇生学会第45回大会 会長 武田 聡

(ニホンソセイガツカイダイヨンジュウゴカイタイカイ カイチヨウ タケダ サトシ)

口座番号：三菱UFJ銀行 虎ノ門支店(041) 普通1866065

- 第45回大会 運営事務局：〒150-0032 東京都渋谷区鶯谷町7-3-101
株式会社学会サービス内 担当・南條
TEL：03-3496-6950 FAX：03-3496-2150 E-mail: jsr45@gakkai.co.jp
大会ウェブサイト：<https://jsr45.umin.jp>

日本蘇生学会 第45回大会 収支予算書 *2026年1月現在

(1) 収入 *単位：円（税込）

項目	数量	単位	単価	小計	合計
参加費①会期前事前登録					3,885,000
医師（会員）	100	人	11,000	1,100,000	
医師（非会員）	100	人	12,000	1,200,000	
医師以外（救命救急士、看護師、他）会員	70	人	3,000	210,000	
医師以外（救命救急士、看護師、他）非会員	10	人	4,000	40,000	
参加費②当日分					
医師（会員）	50	人	12,000	600,000	
医師（非会員）	50	人	13,000	650,000	
医師以外（救命救急士、看護師、他）会員	15	人	4,000	60,000	
医師以外（救命救急士、看護師、他）非会員	5	人	5,000	25,000	
広告掲載費①プログラム・抄録集					1,210,000
表4部	1	頁	220,000	220,000	
表2部	1	頁	165,000	165,000	
表3部	1	頁	165,000	165,000	
後付1ページ	2	頁	110,000	220,000	
後付1/2ページ	4	社	55,000	220,000	
広告掲載費②バナー広告	2	社	110,000	220,000	
展示会出展料					2,200,000
機器展示	10	社	220,000	2,200,000	
スポンサーDセミナー共催費					
ランチョンセミナーA	2	社	1,100,000	2,200,000	5,720,000
ランチョンセミナーB	4	社	880,000	3,520,000	
助成金・寄付金関係					5,500,000
学会補助金				1,000,000	
プログラム抄録集印刷・発送補助費				1,500,000	
寄付金				3,000,000	
収入合計 (1)					¥18,515,000

(2) 支出 *単位：円（税込）

項目	数量	単位	単価	小計	合計
会場運営諸経費					12,562,000
看板・案内表示・展示パネル	1	式	1,650,000	1,650,000	
進行備品（会場内）	1	式	330,000	330,000	
プレゼンテーション機材費	1	式	4,400,000	4,400,000	
文具・製作物	1	式	550,000	550,000	
アルバイト料	1	式	440,000	440,000	
オペレーター人件費	1	式	1,320,000	1,320,000	
スタッフ人件費	1	式	792,000	792,000	
演題登録費	1	式	1,650,000	1,650,000	
運営事務局費・管理費	1	式	1,430,000	1,430,000	
	1	式			
印刷費・ウェブサイト運営費	1	式			2,904,000
印刷物（封筒・ポスター・参加証等）	1	式	330,000	330,000	
プログラム・抄録集	800	部	2,530	2,024,000	
ウェブサイト制作費・管理費	1	式	550,000	550,000	
（媒体作成費を含む）					
会場使用料（付帯設備を含む）	1	式	3,047,000	3,047,000	3,047,000
雑費（コピー代等）					2,000
支出合計（2）					¥18,515,000

スポンサードセミナー 開催要項

■ 会場：東京慈恵会医科大学 1号館

第1会場：3F 講堂（250席）、第2会場：5F 講堂（120席）、第3会場：6F 講堂（120席）

■ セミナー開催枠（予定）

セッション名	会場	開催日	時間帯（予定）	共催金額（税込）
ランチョンセミナー1	第1会場	11月28日(土)	12:00~12:50	1,100,000円
ランチョンセミナー2	第2会場	11月28日(土)	12:00~12:50	880,000円
ランチョンセミナー3	第3会場	11月28日(土)	12:00~12:50	880,000円
ランチョンセミナー4	第1会場	11月29日(日)	12:00~12:50	1,100,000円
ランチョンセミナー5	第2会場	11月29日(日)	12:00~12:50	880,000円
ランチョンセミナー6	第3会場	11月29日(日)	12:00~12:50	880,000円

● 「共催金額（開催費）」に含まれる項目

1. 開催会場の使用料・控室料（時間指定）
2. プロジェクター
3. 会場内外のPC、スクリーン、マイク等の基本機材・物品一式
4. オペレーター（PC・照明・音響）

● 含まれない別途項目

1. 演者・座長に対する謝礼金・旅費・宿泊費・飲食関係費（控室分を含む）
2. 弁当代（1,620円：税込・予定）
 ※昨今の物価高の影響にて、変更の可能性があります
 ※SDGsの取り組みとして、弁当数は確定企業様とご相談させて頂きたく存じます。
3. 会場内外の係員（弁当配布、会場内進行・アナウンス）
4. 追加機材関係
5. リーフレット作成費
 （ご作成の場合は、当学会名、貴社名の順に記載を頂き、共催の記載を入れて頂きますようお願いいたします。なお、作成自体の有無に関しましてはお任せ申し上げます）

- お申込みについて
- 申込に関する期限設定は特にございませんが、各枠とも決定優先とさせていただきます。
あらかじめご容赦ください（次頁のお申込書をご利用頂ければ幸いです）
- 座長・演者・テーマの選定は基本的にお任せをいたしますが、セミナー間での重複を避けるために、ご希望を当運営事務局までメールにてお知らせください。
- 一切の精算は学会終了後とさせていただきます（支払い、精算時期等に関しまして、ご要望がお有りの際には、お気軽にお問い合わせください）。

日本蘇生学会 第45回大会

スポンサードセミナー 共催お申込書

FAX:03-3496-2150までお送りください

2026年 月 日

貴社名:

ご担当者様:

ご住所:〒

TEL:

FAX:

E-mail:

@

ご希望のセミナー番号:

広告募集要項①プログラム・抄録集広告掲載

- ①発行部数： 800 部（製作単価@2,530 円=予算 2,024,000 円）
- ②広告料収入見込：990,000 円（税込）
 - 表 4 220,000 円×1 社（カラー）
 - 表 2 165,000 円×1 社（カラー）
 - 表 3 165,000 円×1 社（カラー）
 - 後付 1 ページ 110,000 円×2 社（モノクロ）
 - 後付 1/2 ページ 55,000 円×4 社（モノクロ）
- ③版型・頁数：A4 版・150 ページを予定
- ④広告の掲載にご賛同頂けましたら、次頁のお申込書をご利用の上お申し込み頂ければ幸いです。
- ⑤広告原稿の印刷用データ（PDF）は、当運営事務局まで添付でご入稿ください。
*15MB までお送りいただけます。※広告入稿締切：2026 年 8 月 31 日（月）
- ⑥一切の精算は学会終了後とさせていただきます。

広告募集要項②バナー広告・学会ウェブサイト掲載

- ① ウェブサイト・バナー広告掲載料／1 口 110,000 円（税込）
- 当学会ウェブサイトのトップページ (<http://jsr45.umin.jp>) に掲載させていただきます。
掲載にご賛同頂けましたら、次頁のお申込書をお送り頂ければ幸いです。

掲載データの概要

- 形式：JPEG および PNG
- サイズ（ピクセル/pix）：タテ 60×ヨコ 210 以内
- 容量：40KB 以内
- 掲載は、データ到着後から学会終了までとさせていただきます。当運営事務局までメール添付でご入稿ください。
- 一切の精算は学会終了後とさせていただきます。（支払い、精算時期等に関しまして、ご要望がお有りの際には、お気軽にお問い合わせください）。

日本蘇生学会 第45回大会

広告掲載お申込書(プログラム・抄録集、ウェブサイト)

FAX:03-3496-2150までお送りください

2026年 月 日

※ご希望ページの右空欄に○印をご記入ください

※金額は全て税込です

表4(ウラ表紙表面)／1枠	¥220,000	確定済
表2(ウラ表紙裏面)／1枠	¥165,000	
表3(ウラ表紙表面)／1枠	¥165,000	
後付(1ページ)	¥110,000	
後付(1/2ページ)	¥55,000	
ウェブサイト・バナー広告	¥110,000	

貴社名／貴団体名: _____

御担当者様: _____

御住所: 〒 _____

TEL: _____

FAX: _____

E-mail: _____

@ _____

併設展示会・出展募集要項

- (1) 1 ブースの出展料 220,000 円 (税込)
- (2) 会場：東京慈恵会医科大学 1 号館・3F 講堂ロビー、7F 実習室 ※予定
- (3) 1 小間あたりのエリア：180cm 四方
- (4) 付属設備：長テーブル 1 本 (180cm×45cm)、椅子 2 脚
- (5) 社名表示・テーブルカバー、パネル類、フラッグ等はお持込みください。
- (6) 電源使用の際にはお申し出ください (大容量の供給設備はございません)
- (7) 搬入・搬出についての詳細 (時間帯等) に関しましては、会期前に事務局より別途ご連絡を申し上げます。
- (8) 出展にご賛同頂けましたら、お手数とは存じますが、次頁のお申込書をご利用の上お申し込み頂ければ幸いです。
※締切は本年 7 月末日といたしますが、お気軽にご相談ください。
- (9) 一切の精算は学会終了後とさせていただきます。(支払い、精算時期等に関しまして、ご要望がお有りの際には、お気軽にお問い合わせください)。

日本蘇生学会 第45回大会

併設展示会お申込書(機器展示・書籍)

FAX:03-3496-2150までお送りください

2026年 月 日

※ご希望の小間数(書籍出店の場合は○印)をご記入ください

機器展示	小間 (主要品名:)
------	----------------

貴社名/貴団体名: _____

御担当者様: _____

御住所:〒 _____

TEL: _____

FAX: _____

E-mail: _____

@ _____

開催資金寄付 募集要項

- (1) 募金名称： 日本蘇生学会 第45回大会 開催資金募金
- (2) 募金期間： 2026年2月1日～11月30日
- (3) 寄付金使途： 標記学会の事前準備と、当日の運営費用に充てさせていただきます
- (4) 募金目標額： 3,000,000円
- (5) 募金責任者： 武田 聡（東京慈恵会医科大学 救急災害医学講座）
- (6) 寄付金のお申込方法：
趣旨にご賛同頂けます際には、お手数とは存じますが、次頁のお申込書をご利用の上、お申し込み頂ければ幸いです。
- (7) その他のご案内：当学会は免税団体ではございませんが、領収書の発行をご所望の際には、当運営事務局までお申し付け頂きますれば幸甚です。

日本蘇生学会 第45回大会 運営事務局宛

FAX: 03-3496-2150

標記学会の開催に賛同し、寄付を申し込みます

金 円也

貴社名:

ご担当者様:

ご所属部署:

ご住所:

TEL:

FAX:

メールアドレス:

@

※貴社から銀行への送金控・記録書類等をもって、領収書に代えさせて頂きたく存じますが、別途お入用の際には当事務局(TEL:03-3496-6950)までお申し付けください。